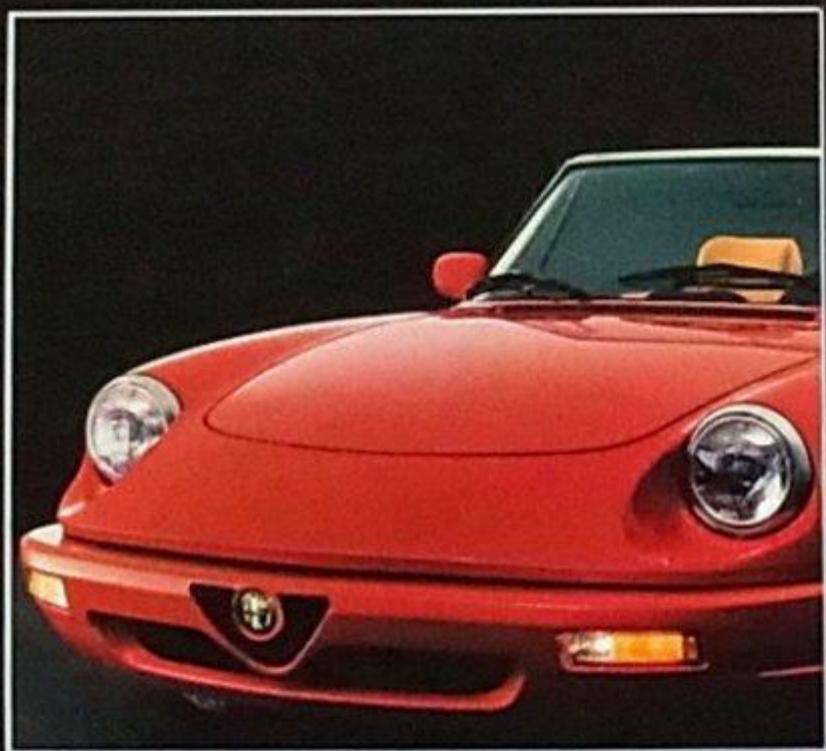


SPIDER



The new Alfa Romeo spider. A legend reborn.



A legend reborn.



スパイダーを超えたスパイダー。 ニュー・アルファ・スパイダー。

アルファ・スパイダー。この先鋭的なロードスターは、いつの時代も憧れの存在として、真摯なスポーツスピリットをもつドライバーに圧倒的な支持を受けてきました。そしていま、アルファロメオの妥協のないクルマづくりの姿勢が、ひとつの到達点ともいえる解答をもたらしました。ニュー・アルファ・スパイダー。時代を超えて存在する、アートともいえる優

美なスタイリング。高度な走りをもたらす比類のない運動性能。そして、高感度でスポーティな室内空間。そのひとつひとつ、そのすべてが、伝統と先進のテクノロジーの高度な融合によって研ぎ澄され、その洗練性、完成度は、数あるアルファロメオの栄光の歴史のなかでも頂点の領域にあるといえます。スパイダーを超えた、スパイダー。いま、ニュー・アルファ・スパイダーが、ロードスターの新しい在り方を提示します。



The line : A world of difference.



洗練のエアロダイナミクス・ボディ。
美しく進化したニュー・スパイダー。

伝統と革新。個性と調和。いつの時代もプレジャードライビングの先駆者として、絶えず世界のモータリゼーションに刺激を与え続けてきたアルファ・ロメオ。その先鋭的ともいえるクルマづくりの情熱が、スパイダーのスタイリングをまたひとつ美しく進化させました。ピニンファリナの手になる、ダイナミックな低重心フォルム。低ボンネット、ロングノーズのフロント、そして優美にトリミングされたリアビュー。その高いCd値を誇る精緻なエアロダイナミクス・フォルムは、さらに高質な走りをもたらすとともに、低燃費にも大きく貢献。徹底したそのトータルデザインは、ボディカラーをはじめ、カラーコーディネートされたバンパーやサイドミラーにいたる隅々にまで息づいています。数ある世界のロードスターの中にあってひとときわ精彩を放つ、ニュー・アルファ・スパイダーの美しいスタイリングです。

The interior. The reality of perfection.



スパイダーの魅力を一とりでも多くの方に。
5速マニュアルに加え、3速オートマチック登場。
スパイダーのモダンで洗練されたインテリア。
細部のデザイン、配色のひとつつにまで、美しいものへの限りないこだわりをもつ、模倣を



嫌う、アルファ独創の美学がすみずみまで生かされています。そして、スポーツスピリットとラグジュアリーを両立させた、本革張りのバケットシート。さらに低速では軽々と、高速ではしっかりとした手応えをもつパワーアシスト付きステアリングを標準装備。またスパイダーの素晴らしい走りを一とりでも多くの方に提供するために、5速マニュアル・トランスミッションに加え、3速オートマチック・トランスミッションをラインアップ。オープンエアモータリングの醍醐味をさらに手軽で身近なものにしました。最良のドライビングコンディションをもたらすエアコンディショナー、そしてパワーウインドー、電動ミラーといった、ラグジュアリーな装備の数々とあわせて、高質で快適なドライビングがお楽しみいただけます。

The driving seat. Feel completely at home.

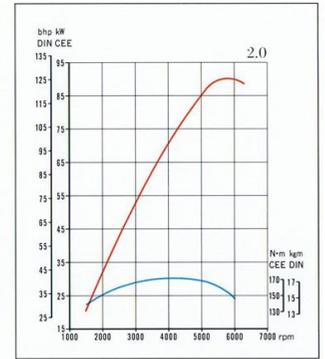
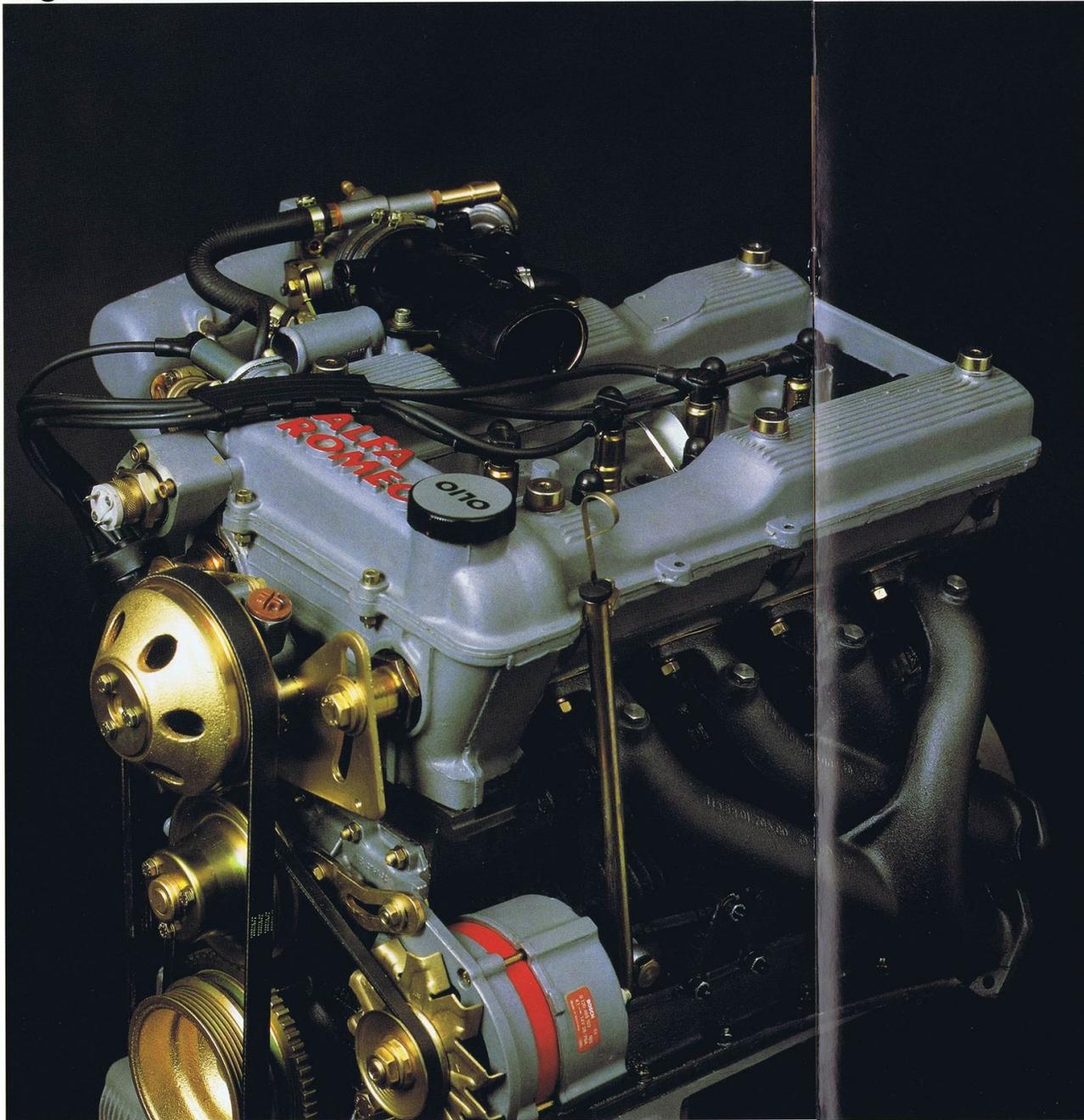


スポーツスピリットあふれるコックピット。
それは、究極のオープンエアドライビング。
スパイダーのドライバーズシートに身をゆだねたとき、まず驚くこと。それは、スポーツスピリットに満ちあふれたコックピットです。スポー



ツマインドという視点で磨きあげた、絶妙のホールドを誇る疲労感の少ない本革シート。刻々と変化するクルマの挙動、路面コンディションをダイレクトに伝えるとともに、ハードな走りにも余裕をもって身体を確実にサポートします。さらに視線を大きく変えることなく的確な情報が得られる、高度な判読性、視認性をもつ6連メーター。手を伸ばせばそこにあるスイッチ類。ドライバーの身体の動きはもちろん、心の動きまでを知りつくした、人間工学によるみことなまでの自然な操作感です。スパイダーのステアリングを握ったときに感じる、快い緊張と深い満足感。まさに、走ることの喜びを知りつくしたアルファ・スパイダーならではの操縦空間です。

Engine refinement and technology.

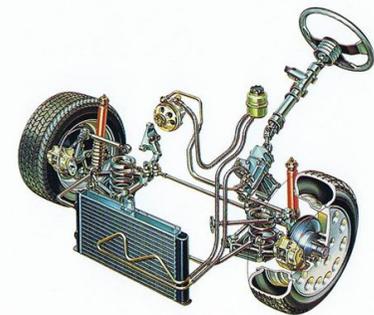


(ヨーロッパ数値)

高感度な走りを触発する、 アルファ独自の2.0 DOHCエンジン。

スパイダーには、すでに完成域にあるアルファ伝統の2.0 DOHCエンジンを搭載。この高い信頼性をもつエンジンに、先進の自己診断機能付モトロニック電子燃料噴射システムを装着。エアの吸入量、気温、エンジン温度、エンジンの回転速度などを検知、コンピュータで燃料噴射と点火時期を最適にコントロール。これにより、最高出力は120PS、最大トルクは17.3kgmの豊かなパワーを発生。低・中回転域では豊かなトルクを生かした瞬発力を、高回転域では息をのむ鋭い加速力を発揮し、120PSのパワーからは信じ

がたい加速フィーリングをもたらします。しかし、もちろんスパイダーの真の魅力は、こうした性能数値だけによって得られるわけではありません。なんのストレスなく一気に吹き上がるエンジン。コーナーを意のままにトレースする絶妙のロードホールディングを生むサスペンション。信頼の4輪ディスクブレーキシステム、そして走りの意思に俊敏に応える高度な運動性能、聴覚に心地よく訴えかけるエキゾーストノート。それらが渾然一体となって生れる走りのテイストフルな深い味わい。これこそが、アルファ・スパイダーの真骨頂なのです。

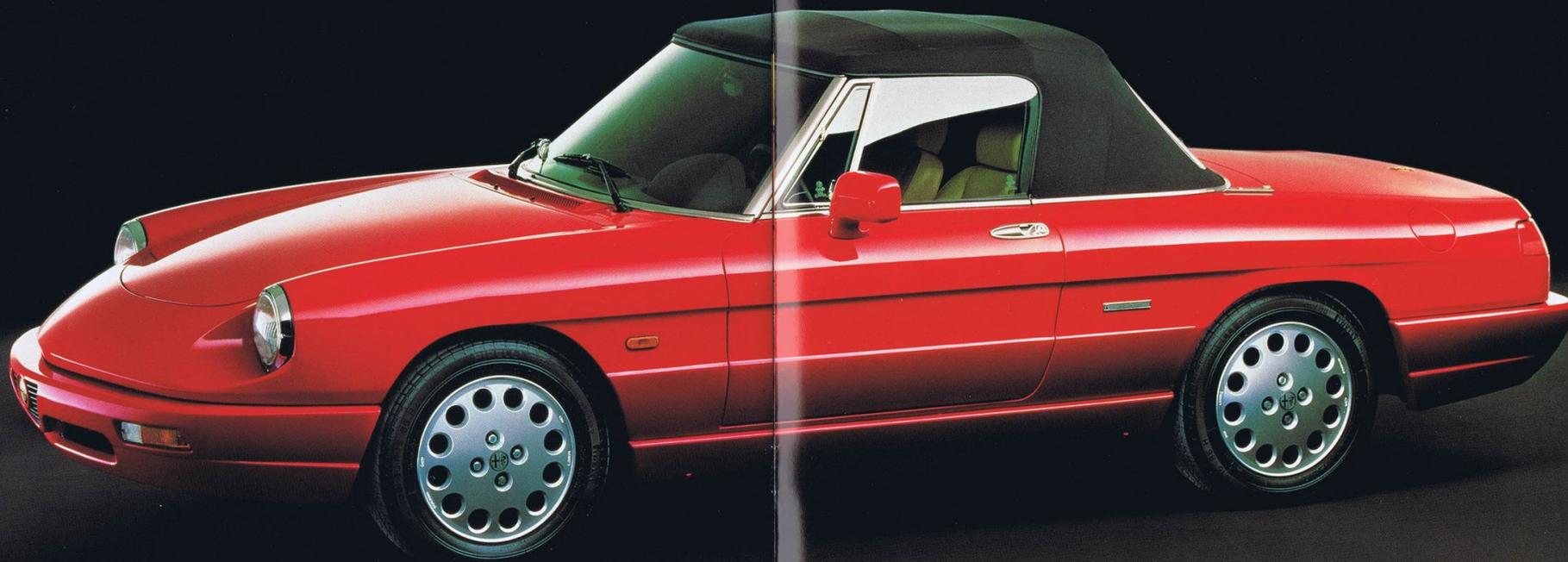


The Alfa Romeo spider. Perfect for all your days.

オープンエアモータリングが手軽に愉しめる。
着脱ワンタッチのソフトトップ。

爽快なオープンエアモータリングが愉しめるフルオープンカーとしての資質と、より快適で安全な2シータークーペとしての資質。この相反する2つの資質を高度に併せもつクルマ。それが、アルファ・スパイダーです。あるときはフルオープンで、またあるときはソフト

トップでと、季節や用途、気分にあわせた様々な走りがお愉しみいただけます。もちろん、ソフトトップの脱・装着はきわめて簡単。名匠ピニンファリナの手になる美しいボディラインは、トップをたたんだときも、装着したときも決して損なわれることなく、フルオープン時もエアロダイナミクスの恩恵で風の巻き込みも少なく、高速走行時も快適そのものです。



主要諸元

■型式	E-115	
■寸法		
全長 mm	4,260	
全幅 mm	1,630	
全高 mm	1,290	
ホイールベース mm	2,250	
トレッド(前/後)mm	1,340/1,290	
室内長 mm	1,050	
室内幅 mm	1,210	
室内高 mm	1,000	
■重量・定員		
車両重量 kg	1,180	
車両総重量 kg	1,290	
定員名	2	
■エンジン		
エンジン種類	水冷直列4気筒 DOHC	
総排気量 cc	1,961	
ボア×ストローク mm	84.0×88.5	
圧縮比	10:1	
最高出力 ps /rpm (DIN)	120/5,800	
最大トルク kgm /rpm (DIN)	17.3/4,200	
燃料供給装置	M.M.E.I *	
使用燃料 タンク容量 ℓ	無鉛ガソリン/46	
■動力伝達装置		
クラッチ	乾・単板・ダイヤフラム式	2相形トルクコンバーター
■駆動装置		
トランスミッション	5速マニュアル・フロアチェンジ式 (全段シンクロメッシュ)	3速オートマチック
変速比(1速)	3.300	2.480
変速比(2速)	1.990	1.480
変速比(3速)	1.350	1.000
変速比(4速)	1.000	—
変速比(5速)	0.790	—
変速比(後退)	3.010	2.090
最終減速比	4.100	3.600
■操向装置		
ステアリング形式	ウォームローラー(パワーアシスト)	
■サスペンション(前/後)	ウィッシュボーン(コイルばね)/リング(コイルばね)	
■制動装置		
主ブレーキ形式(前/後)	油圧式ディスク/油圧式ディスク	
ブレーキ倍力装置	前後2系統油圧式(真空倍力付)	
駐車ブレーキ形式	機械式車輪制動形	
■タイヤ・ホイール		
タイヤ	195 60 R 15 86 H	
ホイール	6 J × 15 アロイ	

* M.M.E.I = モトロニック・マルチポイント・エレクトロニック・インジェクション

主要装備

ディンテッドガラス	●
電動リモコンアミラー	●
ハロゲンヘッドランプ	●
革巻ステアリング	●
レザーシート(本革)	●
油圧計	●
ボルトメーター	●
エアコンディショナー	●
フロントパワーウィンドー	●
カセット付 AM / FM デジタルラジオ	●
アナログ時計	●
足元灯	●
リミテッド・スリッパデフ	●
3点式シートベルト	●

● = 標準装備

写真はヨーロッパ仕様のため、日本仕様車は一部異なります。また、表記された諸元・仕様ならびに装備は予告なく変更される場合があります。

Data, descriptions and illustrations have only an indicative value, and - not least for manufacturing reasons - the products may possess different features. Alfa Romeo reserves the right to make any changes whatever in its products. Some of the equipment described and/or photographed in the brochure is optional. For a complete list of these options, please refer to the price list.

Fiat and Alfa Romeo Motors Japan

